

大町病院サポーターの会会報

№95

2023年6月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者降旗剛



令和5年5月14日第14回総会の日の朝、草取りと花植えを行ないました。前日の雨で開催が危ぶまれましたが、約70名の参加者で雨の降る前に予定した作業を終えることができました。

令和5年5月14日、第14回総会開催

5月14日午後2時から第14回大町総合病院サポーターの会総会がフレンドプラザ大町で開催されました。昨年に引き続き清水あさひ幹事の司会、海川明文副会長の開会挨拶で始まりしました。続いて来賓として奥村健仁県議会議員、二條孝夫大町市議会議長、藤本圭作大町市病院事業管理者・病院長の3人の方に祝辞をいただき、牛越大町市長からは公務のため欠席となりましたがメッセージをいただき塩原義夫幹事が代読しました。総会は令和4年度決算報告、令和5年度予算5年度の事業計画(案)及び予算(案)すべて承認され、役員改選(案)も承認され、降旗剛会長の再任が承認されました。



令和4年度事業総括報告

結成13年目の取り組みは全国的な新型コロナウイルス、オミクロン株の感染拡大のため、大幅な自粛・抑制を余儀なくされた。予防対策をし、総会はサン・アルプスで開催された。報告、事業計画など賛成多数ですべての議案が可決、決定された。総会の後、藤本圭作事業管理者・院長先生により講演会が開かれた。事業では環境整備として花壇の草取り、プランター花植え、剪定作業、オキナグサ、クレマチスなどが植えられ患者や市民の目を癒やした。南棟入り口に計画された入院患者を癒すためのミニ菜園を中心とする花壇は、会の支援の下、病院職員ガーデン部の皆さんによりレンガタイルを敷き詰め、客土して土壌改良し苗の市内企業からの寄付を受け美しく生まれ変わった。医師・職員との交流ではバーベキュー、キノコ狩り、登山、スキーなどの交流会、ありがとうメッセージは中止した。イルミネーションの設置ではもみの木と手すりや階段などにぎやかに飾り付けることができた。点灯式ではカウントダウンに合わせ牛越徹病院開設者、藤本圭作事業管理者・病院長、降旗剛会長が点灯ボタンを押し、イルミネーションが点灯。野外コンサートでは病院マンドリン部による演奏がされ7回目となるふれあい野外音楽会を楽しんだ。会として組織運営の見直し、あり方の検討を進め専門部体制を敷き広報部中心に専門部体制が確立し、一部で事務が移管されて動き始めた。会員の高齢化と会費未納者の整理により会員が減少した。

病院人事では令和3年4月に事業管理者・病院長に藤本圭作先生が着任した。また、産婦人科、循環器内科などで専門医が着任し常勤医師27人体制となった。新採用職員説明会では会長が歓迎の挨拶とサポーターの会活動を紹介した。本年4月には事務長の川上晴夫氏に代わり曾根原耕平氏が事務長として着任した。信州大学医学部の研修生が来院、7回に及び大町市の自然、歴史、地理、産業と病院の歴史、サポーターの会活動紹介などをした。野菜(多品種)、ラバンダー、栗、干し柿と赤飯、白米、長芋を医局他へ差し入れた。病院経営では職員が一丸となり改善を進め、令和4年度決算は、4年連続の経常利益を計上する見込みであり、賃金削減還元計画を前倒し中止した。またコロナ患者の入院治療、発熱外来や外来・検査センターの運営、さらにワクチン接種など、感染症指定医療機関としての責務を果たすべく努力された。年度末2月から3月の火木曜日の週2回、会役員による玄関ロビーの検温・消毒と案内サービスを担当し、職員の負担を軽減するお手伝いをした。また市社会福祉協議会よりサポート活動の長年の貢献に対し、表彰を受けた。病院経営強化プラン住民説明会には会より6人が参加した。

令和4年度収支決算報告(2022.4.1~2023.3.31)

収入の部

単位：円

科目	予算額	決算額	差額	内訳
繰越金	828,135	828,135	0	
会費	450,000	465,000	15,000	会費
寄付金	10,000	22,000	12,000	寄付金
負担金	420,000	410,000	△10,000	大町市負担金、懇親会会費
雑収入	1,000	1,004	4	食材残り買い取り金、預金利息
計	1,709,135	1,726,139	17,004	

支出の部

単位：円

科目	予算額	決算額	差額	内訳
謝礼	170,000	70,000	△100,000	講師謝礼、イルミネーション作業謝礼
事業費	800,000	494,626	△305,374	花壇設置、研修生案内、差し入れ
使用料	20,000	5,000	△15,000	公民館使用料
印刷費	50,000	43,860	△6,140	封筒印刷、コピー代
通信費	300,000	203,828	△96,172	会報、文書郵送、振込通知書送付
旅費	30,000	3,000	△27,000	青木先生葬儀参列
保険料	20,000	6,480	△13,520	ボランティア保険料
消耗品費	90,000	52,737	△37,263	プリンターインク、コピー用紙
食糧費	90,000	61,890	△28,110	作業時の茶菓子、懇親会食事
交際費	30,000	12,160	△17,840	青木先生尊父香典、峯村組手土産
予備費	109,135	550	△108,585	残高証明書手数料
計	1,709,135	954,131	△755,004	

収入額 1,726,139

支出額 954,131

差引残高 772,008

次年度へ繰越

令和4年度会計監査報告

- 1 実施日 4月 15日(土)
- 2 場所 大町市総合福祉センター 小会議室
- 3 監査項目 金銭出納簿、通帳および証拠書類
- 4 立会人 降旗 剛会長 渋田見博事務局長 松下吉邦事務局次長 高橋博久事務局次長
- 5 監査結果 上記記決算について各種帳簿、通帳及び証拠書類について監査を行った結果事項について適正に処理されていることを認めます。

会計監査 吉澤 義雄 (印)
清水 俊邦 (印)

令和5年度事業計画

5月8日から新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、入院措置や外出自粛などは求められなくなりましたが、新型コロナウイルス感染状況を見ながら、以下の取り組みをします。

(会則第5条に基づき)

- (1) 学習会や講演会の開催
- (2) 情報の収集、発信
- (3) 病院発展に資するボランティア活動
- (4) 組織運営を改善するとともに会員拡大を進めます。
- (5) その他必要な取り組み

この規定に基づき地域懇談会の開催、公開講演会、医師、職員との懇談・交流、剪定作業、花植え、草取り、ミニ農園など病院周辺環境整備事業、新入職員等に大町の良さを認識していただく取り組みとそのための他団体との連携強化、布切り、電飾、コンサート、会報の発行、差し入れ、会員拡大、組織の強化・拡大などを行います。また、会の組織運営について改善を進めます。地域医療と住民との関わりについて検討を進めます。なお今年の病院祭は秋に実施を検討中です。

(6) 具体的な取り組み

- ◇会員について 会員の地区別整理を行い地域での取り組みを検討します。
- ◇医師・職員家族との交流会
 - 8月6日(日)・・・バーベキュー交流会 参加費あり
 - 10月 日(日)・・・キノコ狩り(大黒町町有林・がった祭調整)
 - 1月または2月の(日)・・・雪遊び交流会「ソリ・スキー、宝探し」参加費あり
- ◇地域懇談会・講演会 ・・・病院の医師をお願いし講演と懇談会をセットで開催
- ◇役員学習会
- ◇新採職員・医師・研修医・学生へのサポーターの会紹介、大町市内案内・交歓会・懇談会
- ◇組織、運営の検討・・・専門部体制への緩やかな移行
- ◇花壇の草取り
 - 5月14日(日) 午前9時 玄関前集合(プランター花植え含む)
 - 8月6日(日) 午前6時30分玄関前集合
- ◇庭木剪定・ガーデニング 10月1日(日) 午前9時玄関前集合
- ◇ありがとうメッセージの開扉
 - 8月4日(金) 2月2日(金)
- ◇イルミネーションの設置・・・11月 午前10時～ 点灯午後18時～
- ◇情報収集、発信のための会報の発行
- ◇野菜・鍋料理等の差し入れ
- ◇木舟城への登城

令和5年度予算

収入の部

単位：円

科目	前年度予算額	本年度予算額	差額	内訳
繰越金	828,135	772,008	△56,127	
会費	450,000	430,000	△20,000	会費
寄付金	10,000	10,000	0	寄付金
負担金	420,000	420,000	0	大町市負担金、懇親会会費
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息等
計	1,709,135	1,633,008	△76,127	

支出の部

単位：円

科目	前年度予算額	本年度予算額	差額	内訳
謝礼	170,000	170,000	0	講演会等謝礼、イルミネーション作業謝礼
事業費	800,000	700,000	△100,000	イルミネーション買い替え、職員との交流会、野菜等差し入れ
使用料	20,000	20,000	0	会場使用料
印刷費	50,000	50,000	0	封筒印刷代
通信費	300,000	300,000	0	会報・文書郵送料、振込通知書送付料
旅費	30,000	30,000	0	
保険料	20,000	20,000	0	ボランティア保険料
消耗品費	90,000	90,000	0	プリンターインク代、コピー用紙代
食糧費	90,000	90,000	0	懇親会食事、茶菓子代
交際費	30,000	30,000	0	
予備費	109,135	133,008	23,873	
計	1,709,135	1,633,008	△76,127	



再任が決定した
降旗剛会長
引き続きよろしく
お願いします。

笹澤祐樹先生 講演会「ポストコロナの感染症対策」



総会終了後には内科/感染症内科笹澤祐樹先生の「ポストコロナの感染症対策」と題した講演会をお聞きしました。最先端のお話を分かりやすく丁寧に解説していただきました。

全科救急勉強会が始まりました。毎週木曜朝の開催で初回は4月20日、感染症専門医の笹澤先生による「発熱対応、特に敗血症性ショックについて」でした。当院の感染症診療は、総合診療科の参入と教育、そして外部講師の亀田医院の片山先生の教育があり、現在の笹澤先生へと引き継がれています。いつもとても勉強になります。4月27日の第2回目は、循環器内科の大淵先生によるショックの勉強会でした。今年度はスタートから医師だけでなく、医療従事者の方も多く出席し、カンファレンスルームが朝からいっぱい、とても活気があります。

全科救急勉強会が始まりました





お詫び

「会費を納入したが名前が掲載されていない。」と会員の方からご指摘をいただき、収入台帳を調べました結果下記の方が納入され、会報に名前が掲載されていませんでした。大変申し訳ありませんでした。お詫びし掲載させていただきます。

■令和4年度分（令和4年6/28～7/5未掲載分 順不動・敬称略）

個人会費：松下はつみ 太田勝 志賀洋子 松尾忠久

団体会員：(株)幸相社 岡谷酸素(株) (株)ハーヴェスタ・クリエイションズ 大町石産(株)

以上の皆さんです。納入ありがとうございました。

◎会員の皆様、令和5年度の会費をお願いします。

同封の郵便振替用紙または④外来受付で令和5年度の会費をお納めください。
 ※会員の皆様全員に郵便振替振替用紙を送りしておりますが総会で、すでに納付された方は破棄してください。